

包装材不足も混乱要因に多

【府中市＝東京】中制を背景に昨年秋から「尿素水「アドブルー」」で推移しているもよう国のアンモニア輸出規懸念されてきた高品位の供給体制が改善傾向だ。国内メーカーの増

ひつ迫時には3〜4カ月と大幅に遅延していたことを考えれば、マーケットは徐々に正常も在庫不足や入手難な地域・SSが発生した。トラック・建設機械などディーゼル車の企業も散見された。一方でトラック輸送事業者が全国から集まる神奈川県厚木・相

垣見裕司氏に聞く 激変緩和の功罪(上)

不安含みの発動から幾度も制度改定を経て5カ月目を迎えた政府の燃料油価格激変緩和措置。この間の評価と業界に与えた影響、今後の課題について、垣見油化（ENEOS系）東京都千代田区）社長で東京都石油商業組合副理事長、東京都スイソ戦略会議委員の垣見裕司氏に聞いた（全3回）。



誤解招く報道も

1月24日、石油情報センター調査の全国方

ソリン小売市況が170・2円となり、27日からの燃料油価格

日からの燃料油価格の高騰抑制政策が発動した。オイルショックの時に、本来なら全油種値上げすべきところ、

料油卸価格について売などに直接補助金を出すのは初めてだ。本制度は基準原油価格から上昇した分について補助を出す制度なので、値上げの抑制であって卸価格を下げる制度ではないが、スタート時には心配していたことが起きてしまっ

灯油価格を据え置き、その分をソリン価格に転嫁する行政指導を行なったことはあった。だが燃料油卸価格について売などに直接補助金を出すのは初めてだ。本制度は基準原油価格から上昇した分について補助を出す制度なので、値上げの抑制であって卸価格を下げる制度ではないが、スタート時には心配していたことが起きてしまっ

当初SS冷ややかな応は、正直冷やかなものだった。私は東京都石油商業組合の副理事長として組合員への

疑問続出のまま船出

説明役を仰せつかったが、その時いただいた疑問や意見は以下の通りだ。

- ①制度が非常に複雑。末端市況と原油価格という二つの変数があり、緩やかにしか連動せず、タイムラグもあり、それを毎週変えるので複雑過ぎる（詳しくは垣見油化ホームページ参照）。
- ②補助金額が5円と少ない。例えば月間500銭走る顧客で、HV（ハイブリッド車）や軽自動車など燃費が20銭/ℓの車なら、月間使用量は25ℓ。5円では月間125円の補助にすぎず、これでは夏の参議院選挙目当てとしか思えない。
- ③地価が高い都心や、輸送コストが高い離島などのSSはすでに170円以上になっていたが、ニユースで「170円」が一人歩きし、お客さまは170円以下に下がると思っている。
- ④お客さまが不満を言う相手は政府ではなく現場のスタッフ。「この制度は販売価格を抑制するもので、下げられるものではありません」と説明するのもスタッフで、SSの負担が大きいです。
- ⑤ある意味これが一番正論だが「経済原則で決まるはずの末端価格に政府が直接関与すべきではない」との意見も多かった。

(つづく)

どの影響で修理期間が延びており、1ユーザ1当たりのレンタル日数も半月〜1カ月単位と長くなっている点は新しい傾向」と足元の状況を解説する。

の多くは県西部や東京、山梨など県境の近距離圏で日帰りレジャーを楽しむ程度にとどまっていた。規制が解除されたことでマイカーによる遠方への旅行

均5円程度の引き上げが続いている」と伝えられる。製造業などに燃料を配送している町田市の販売事業者は「現状では値上げをお願いせざるを得ない」と高騰、コスト削減な

ようだ。同地区の販売事業者は平年とくらべて10〜15%減少している指摘。その理由として「新型コロナウイルスによる景気鈍化、原材料費

いる。西多摩地区の製造業経営者は「これまで原油相場などを特段詳しくチェックしていなかったが、昨年からの有料の国際市況配信サービスに会員登録して

垣見裕司氏に聞く 激変緩和の功罪(中)

他油種の需 要家も喜ぶ

係者にも喜ばれている。ウクライナ 侵攻で一変

今回の補助金はガソリンだけでなく、軽油や灯油、A重油も対象なことは大きい。寒冷地や豪雪地の暖房はエアコンでなくまだ灯油で、1世帯当たりの使用量はガソリンよりも多い。軽油は多くの車両を保有する物流業者、バス事業者、建設関係者。A重油は暖房用燃料を多く使うハウ

ロシア軍のウクライナ侵攻により世界の安全保障もエネルギー情勢も、そして環境問題やSDGsなどの取り組みも、それまでの常識が通用しない時代が始まった。原油価格も高騰。政府も3月10日より補助金上限を5円から最大25円に拡大し、さら

補助金なければ200円

に4月28日からは35円十超過額の2分の1まで広げた。もし補助金がなければレギュラー200円を突破していた。

現行措置の 延長で正解

5月からの補助拡大の議論では、公明党や国民民主党などから、ガソリン税53・8円のうちの暫定税率分25・1円を二時的に解除すべきではないかという話もあった。

暫定税率をめぐっては2007年、当時野党の民主党が廃止を主張し「ガソリン国会」となった。衆参ねじれ国会だったため延長法案が参議院を通過せず、翌2008年4月

課税在庫の還付を申告する制度ができたが、それには各SSで書類を作成する必要がある。やはり暫定税率解除ではなく軽油や灯油、A重油にも補助される現行補助金制度の拡大延長がSS業界としては正解だったと思う。

から25・1円分が値下げに。法案は衆議院で自民党が再可決し5月1日から暫定税率が復活したので、4月末日に全国のSSからガソリン在庫が消える大混乱があった。

実は現場では4月の初日にも混乱が起きて

ENEOS 幕張SS

張SS(千葉) エネクスフ リート(本社大阪府大 阪市淀川区・増田俊二 社長)はENEOS幕

花見川区・八代智和店(長)で、月額定額制のセルフ洗車機洗い放題サービス「ウォッシュユパス」(データバンク製)を提供している。200人を超える月額会員を集めるなど好評を博しており、月100万円以上という同セルフSSの洗車収益のベースとなっている。

幕張SSのウォッシュユパスはスマートフォン「エネフリ洗車アプリ」を使い、月額2000〜5000円で2基のドライブスルー洗車機を何度でも利用できる。2021年1月にサービスを始め、近隣住民を中心に利用されている。

スタンダード会員は月額2000円、3000円のゴールド会員はワックス・泡ジェットなどが追加、500

高価商材を販売するに「員」で運営するフルSS「フ化を検討するのは、自身がノズルを握らな」加速していくことを目

垣見裕司氏 に聞く 激変緩和の功罪(下)

一重課税議論なく

本の借金は地方も合わせて1200兆円。2022年度一般会計予算107兆円のうち国債の償還と利払いが16兆円で、歳入では37兆円も公債発行に頼っている。私の試算では航

置改定の好機で議論にならなかったのは残念だ。二重課税なのは酒税も同様だが、軽油税は非課税だし、ゴルフ場利用税や入湯税にも消費税はかからない。ガソリン税の消費税はやはり非課税が望ましい。

補助金継続は困難

物事は必ず両面から見る必要がある。慎重論も記しておきたい。まず当初から否定的なのは財務省だ。日

環境対策として炭素税などで価格を上げ、使用数量を徐々に抑制すべきだという環境重視派の意見もあるし、いつまでも緩和措置を続けられる状況ではない。少しずつ補助額を減らして終わらせるこ

軟着陸の妙案あるか

とを考えなくてはいいない。

悩ましい出口戦略

では具体的に補助金をどう減額していくのか。個人的にはメリハリをつけて毎月5円減らしていくのがよいと思うが、終了まで7カ月を要する。かといって10円では月末にお客さまが殺到、SSのオーダーも集中し、安定供給に支障を来すだろう。

現実的なのは168円の目標価格を毎週1円ずつ上げ、同様に補助金も35円から毎週1円ずつ下げる方法だ。お客さまの負担は最小だが、SS業界としては激戦区で近隣の安値

看板を気にして値上げできない「ゆで蛙」を懸念す

る。ましてギリギリ値下げ看板など出していない場合ではない。

ただ緩和措置が終わると心配なのはトラックやバス業界、弊社関連ではLPガスの末端配送だ。タクシーなど個別に補助金が出ている業界もあるようだが、お客さま自身がその先の運賃値上げがでないと、本当に死活問題になると思う。最後に、35円への補助金拡大時期が5月1日ではなく4月28日から実施され、ゴルフシーズンウィーク前の値上げとその後の大幅値下げが回避された。当局の配慮に深く敬意を表したい。

(おわり)

千葉市役所向け契約単価(税別)一覧
(単位:円/ℓ、プロパンは円/m³)

品名	規格等	単価		増減 (B)-(A)
		4月(A)	5月(B)	
レギュラー	スタンド	155.5	150.5	-5.0
	小型ローリー	150.5	145.5	-5.0
軽油	スタンド	140.5	136.0	-4.5
	小型ローリー	136.5	132.0	-4.5
特A重油	ドラム配達	107.5	103.0	-4.5
	小型ローリー	103.5	99.0	-4.5
	大型ローリー	99.5	95.0	-4.5
A重油	ドラム配達	106.5	102.0	-4.5
	小型ローリー	102.5	98.0	-4.5
灯油	18/20ℓ配達	112.5	108.5	-4.0
	ドラム配達	108.5	104.5	-4.0
	小型ローリー	106.5	102.5	-4.0

臨海部水素ネットワーク協議会「へと改称した。また新たに民間企業4社が参画したこと協議会メンバーは29者となった。3日に開いた第1回会合で改称とメンバー拡大を正式決定した。

新たに加入したのは味の素、JFEエンスニアリング、日本郵船、三井住友銀行。既メンバーにはENEOS、出光興産、東亜石油の石油業界3社を